

PRESS RELEASE

2022年5月18日

アッヴィ、2021年の日本の業績を発表

ー多様で豊富なパイプラインが将来の成長をけん引

- 2021年の売上高は、989億9,900万円(日本法人決算)
- イミュノロジー(免疫疾患)におけるリーダーシップを強化
- 血液がん領域におけるリーダーシップを強化
- マーケットリーダーとしてC型肝炎撲滅を加速
- 臨床試験数は前年比2桁増。イミュノロジー、がん、神経疾患の豊富なパイプラインの迅速な開発へコミット
- 2013年の事業開始以来、継続的な投資で、社員数は年平均2桁増。社員が最大限の可能性を発揮できる環境を目指し、公平、平等、ダイバーシティ&インクルージョン(EED&I)文化を醸成

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は本日、日本の2021年の業績、開発の進捗、および今後の成長への期待について発表を行いました。

2021年の売上高は989億9,900万円でした。新生児領域の製品の販売移管および薬価改定の影響などにより、前年比12.9%の減少でしたが、イミュノロジー、血液がん、C型肝炎領域で、リーダーシップを強化・拡大しました。

イミュノロジー領域においては、12の適応症を持つヒュミラ[®]が潰瘍性大腸炎にかかわる用法・用量の追加承認を取得しました。リンヴォック[®]は、関節症性乾癬およびアトピー性皮膚炎の2つの適応症で追加承認を取得しました。さらに、スキリージ[®]およびリンヴォック[®]の新剤形を発売しました。

血液がん領域においては、ベネクレクスタ[®]が慢性リンパ性白血病に次ぐ、急性骨髄性白血病の適応症で承認を取得し、新たな治療選択肢を提供することができました。

C型肝炎領域では、マーケットリーダーとして、C型肝炎撲滅を加速させるべく、マルチステークホルダーと協働して、早期受検・早期受診・早期受療の啓発活動を行いました。WHOが目標として掲げる2030年までの肝炎撲滅を目指し、日本でC型肝炎撲滅に向けて今後も取り組みを続けていきます。



開発における成果として、臨床試験数は 13.5%増(2020 年 74 試験 vs 2021 年 84 試験)を達成しました。今後、免疫ロジー、がん、神経疾患の豊富なパイプラインの迅速な開発を行い、小児から成人まで幅広い患者さんおよび医療従事者のアンメットニーズに応えていきます。

2013 年の事業開始以来、年平均 2 桁増となる組織拡大への投資を行っており、社員数は現在、1,400 人を超えています。多様な社員がフルに能力を発揮できる環境を目指し、公平、公正、ダイバーシティ&インクルージョン—Equity, Equality, Diversity and Inclusion (EED&I)—文化を強化します。今後は新体制で、ジェンダー、ジェネレーション、プライド、アビリティの 4 分野を重点戦略分野として取り組んでいきます。

社長のジェームス・フェリシアーノは次のようにコメントしました。「新 5 カ年計画、「Road to the Best」の初年度となる昨年は、計画通りの成果を上げることができました。今後の持続成長に向けて、免疫ロジー、がん、神経疾患領域の多様で豊富な開発パイプラインが大きな成長ドライバーとなります。私たちは患者さんのために、パイプラインの迅速な開発を行うとともに、イノベーションへのアクセス向上に取り組んでまいります」

申請・承認マイルストーン(2021 年 1 月～2022 年 5 月 16 日まで)について

製品名(一般名)など	年月	分類	適応症など
免疫ロジー(免疫)			
ヒュミラ [®] (アダリムマブ)	2021.9	承認	潰瘍性大腸炎に用法・用量において、成人高用量と小児の追加
スキリージ [®] (リサンキズマブ)	2021.9	承認 発売	剤形追加
	2021.11		スキリージ [®] 皮下注 150mg シリンジ 1mL スキリージ [®] 皮下注 150mg ペン 1mL
	2021.11	申請	中等症から重症のクローン病の適応追加
リンヴォック [®] (ウパダシチニブ)	2021.5	承認	既存治療で効果不十分な関節症性乾癬の適応追加
	2021.6	申請	強直性脊椎炎の適応追加
	2021.8	承認	既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎の適応追加
	2021.9	承認 発売	剤形追加
	2021.11		リンヴォック [®] 錠 30mg
	2021.10	申請	既存治療で効果不十分な中等症から重症の潰瘍性大腸炎の適応追加
2022.3	申請	既存治療で効果不十分な X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎の適応追加	
ウイルス			
マヴィレット [®] (グレカプレビル水和物/ピブレントスビル)	2021.4	申請	3 歳以上 12 歳未満の小児 C 型慢性肝炎の適応追加
がん			
ベネクレクスタ [®] (ベネトクラクス)	2021.3	承認	急性骨髄性白血病(AML)の適応追加
神経疾患			
ABBV-951(ホスレポドパ/ホスカルビドパ水和物)	2022.3	申請	進行期パーキンソン病の適応症で製造販売承認



アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。患者さん一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、神経疾患、アイケア、ウイルス、ウイメンズヘルス、消化器疾患、さらにアラガンエステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.com をご覧ください。Twitter アカウント [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては、1,400 人を超える社員が、医療用医薬品の開発、輸入、製造販売に従事しています。自己免疫疾患、肝疾患、神経疾患、がんの各領域を中心に、患者さんの人生を豊かにしたいと願い、日々の業務に取り組んでいます。詳しくは、www.abbvie.co.jp をご覧ください。